

# 川崎地域連合 県外視察報告

## 2018年西日本豪雨災害被災地視察へ 広島県 呉市と坂町を訪問！

### 想定を超えた災害 被災地の対応に学ぶ

川崎地域連合は、2019年9月20日(金)～21日(土)に広島県安芸郡坂町に訪問し、「2018年西日本豪雨災害」被災地視察を行いました。

目的は、川崎地域連合が川崎市に対し「政策・制度の要求と提言」に挙げている「洪水・浸水に対する取り組みについて」の理解を深めるため地震被災地以外の地を視察先に選定しました。

坂町役場の方に仮設住宅やボランティアセンター、被害地に案内いただき、豪雨災害の概要、復旧・復興状況をご説明いただきました(写真参照)。

さらに、ミットヨ広島事業所の見学後、広島支部の山本支部長から事業所所在地である呉市の被害状況説明と、山本支部長が坂町在住者ということから被災体験講演を行いました。

2018年西日本豪雨では、呉市などへ川崎市の職員ら延べ400名がボランティアとして派遣されました。1年以上たった今でも2名が常駐しています(他都市から6名常駐)。



坂町役場の前で



坂町 藤本課長の説明を聞く参加者たち



ひどい被害を受けた小屋浦地区



自らの体験を話す山本支部長



ミットヨ広島事業所